2026 年 11 月 25 日
株式会社デジタルガレージ
株式会社 DG ビジネステクノロジー
株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、AI 不正対策で世界市場を牽引する「Riskified」と国内初の包括業務提携を締結

～AI による完全自動化と高精度な不正検知で、高度化する不正利用への対策を実現～

株式会社デジタルガレージ（東証プライム 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役兼社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：デジタルガレージ）は、子会社である株式会社 DG ビジネステクノロジー（以下：DGBT）および株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー（以下：DGFT）とのグループ会社連携により、EC サイトにおける包括的な不正対策と収益最大化に向け、提供ソリューションの連携およびサポート体制を強化してまいります。

本取り組みの一環として、DGBT は、AI を活用した EC 向け不正防止・リスクインテリジェンスプラットフォームを提供する Riskified Ltd.（以下：Riskified）と現在国内唯一(*1)となるリセラー契約を締結しました。同社ソリューションの展開を通じて EC 事業者の安全な事業成長とリスク管理の高度化を支援します。

(*1) 2026 年 11 月時点、DGBT 調べ

■背景

EC 市場の拡大に伴い、クレジットカードの不正利用被害額は 500 億円を超える高水準で推移しています。EMV 3-D セキュア導入の必須化など対策が進む一方、手口は不正な会員登録やログイン時のアカウント乗っ取りなど決済前後のプロセスへも多様化しており、サイト内の接点全体を捉えた重層的な「線の対策」が急務となっています。しかし、対策の厳格化は正規利用者の誤検知や購入離脱を引き起こし、売上機会を損なう要因にもなっています。

こうした課題に対し、DGBT と DGFT は今回の連携を通じて、グローバルな取引データを学習した AI による完全自動化と高精度な不正検知を実現します。これにより、過度な本人認証による離脱を防いでシームレスな顧客体験（CX）を提供するとともに、DGBT が長年培ってきた不正対策の知見と DGFT の決済プラットフォームを融合し、導入前から運用後の定着までトータルで伴走支援いたします。

■Riskified（リスキファイド）について https://www.riskified.com/ja/

Riskified（NYSE：RSKD）は、デジタル不正対策およびリスクインテリジェンスのリーディングカンパニーです。世界の大手ブランドや上場企業の多くが、アカウント作成から決済、チャージバックに至るカスタマージャーニー全体で不正や悪用を防ぐために、

株式会社デジタルガレージ　広報部　Email: dg4819.pr@garage.co.jp

NEWS RELEASE

Riskified を採用しています。Riskified のプラットフォームは、リスクアナリスト、データサイエンティスト、研究者からなるグローバルチームが開発・運用しています。AI が一つひとつの操作の背後にいる人物を分析し、リアルタイムの判定と、アイデンティティに基づくインサイトを提供します。

＜主な特長＞

・AI による完全自動判定

行動データや注文・決済情報をリアルタイムで解析。従来の手動ルール更新や目視確認の負担を大幅に削減します。

・不正検知と承認率向上を両立

正規顧客の注文拒否（誤検知）を防ぎ、真正な取引を適切に承認することで、被害の抑制と収益最大化を同時に実現します。

・チャージバック保証プラン

Riskified は、自社が承認した注文において発生した不正利用に起因するチャージバックが発生した場合、そのチャージバック保証対象となるものについて、加盟店との契約条件に基づきその費用を負担します。

・幅広いオプション機能

決済不正の対策に加え、ポリシー保護（転売対策等）やアカウント保護（乗っ取り対策等）まで網羅。企業の課題に合わせて必要な機能を柔軟に組み合わせることが可能です。

■DGBT・DGFT による支援体制

近年の EC における不正対策は、決済時のみの「点の対策」では不十分です。不正な会員登録やログイン時のアカウント乗っ取りなど、決済前のタッチポイント対策を怠ることは、結果として正規利用者の離脱を生み出し、収益低下へと直結します。そのため、会員登録から決済・アフターフォローに至る顧客体験全体を捉えた包括的なセキュリティと、それを支える運用体制が不可欠です。DGBT は、現在国内唯一のリセラー（販売代理店）としてデジタルガレージグループのクライアント企業をはじめとした国内 EC 事業者に最適な環境を提供し、単なるツールの紹介にとどまらない包括的な支援体制を展開します。

（1） 日本語契約によるスムーズな導入支援

DGBT が契約・サポート主体となることで、日本語での契約手続きにより法務・経理処理面の導入ハードルを大幅に低減します。

（2） 10 年以上のノウハウに基づく専門的なサポート

長年の実績を持つ DGBT の専門チームが一次窓口を担い、運用上のトラブルや技術面の問合せはもちろん、専門知識を要する不正対策全般の相談にも手厚く対応します。

（3） DGFT 決済基盤との連携による包括サポート

DGFT の決済サービスを利用する事業者に対し、決済データも活用した包括的なレポーティングや、EMV 3-D セキュアにおけるチャレンジ鑑別（パターン１：認証獲得支援など）をはじめとする決済・不正対策両面の最適化を一気通貫で支援します。

DGBT と DGFT は今後も、ユーザー体験全体を対象としたセキュリティ・決済の最適化を推進し、DGFT 決済基盤との直接接続に

NEWS RELEASE

向けた検討を進めてまいります。また、デジタルガレージグループが保有する決済、EC、AI・データ活用の知見を掛け合わせ、EC 事業者の安全性向上と事業成長の両立を支援していきます。

<コメント>

アヴィラム・ガノール（Riskified　APAC ゼネラルマネージャー）

日本の EC 市場では、不正の手口が高度化・多様化する一方、消費者の顧客体験に対する期待も非常に高くなっています。不正を確実に防ぎながら、正規のお客様をスムーズに迎え入れることは、事業の成長に欠かせません。日本の EC 加盟店の支援で確かな実績と信頼関係を築いてきた DGBT およびデジタルガレージグループと提携できることを、大変うれしく思います。当社のグローバルな AI 技術と DGBT のきめ細かな国内サポートを組み合わせることで、日本の EC 加盟店の安全性向上と収益最大化を支援してまいります。

清水 和徳（株式会社 DG ビジネステクノロジー 代表取締役 兼 社長執行役員）

生成 AI 等を悪用したサイバー攻撃への高度なセキュリティ対策が急務とされる中、EC 事業者様においては、ログインから決済・購買後に至る決済関連の不正対策にも並行して取り組むことが強く求められています。その一方で、対策の厳格化が誤判定や購入離脱を引き起こし、売上機会を損なってしまうといった懸念の声を多くの EC 事業者様からいただいておりました。

そのような中、世界最高水準の AI 不正検知を誇る Riskified 社とのリセラー契約の実現、加えて DGFT の強固な決済基盤との連携により、安全性向上と収益最大化を両立する環境を提供できるに至りました。本取り組みが EC 事業者の皆さま、さらにはインターネット経済インフラの安定に向けてお役に立てるものと考えております。当社が培ってきた知見を生かし、日本語での手厚いサポートとともにお客様の事業成長を強力に支援してまいります。

<会社概要>

■株式会社デジタルガレージ https://www.garage.co.jp/

代表者：代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁

所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル

東京都渋谷区宇田川町 15-1 渋谷パルコ DG ビル

設立：1995 年 8 月

事業内容：パーパス「持続可能な社会に向けた“新しいコンテクスト”をデザインし、テクノロジーで社会実装する」のもと、社会インフラを担う国内最大級の決済代行事業者として、多様な総合決済プラットフォームを提供する決済事業を有しています。またデジタル・リアル領域においてワンストップでソリューションを提供するマーケティング事業、国内外の有望なスタートアップやテクノロジーへリーチするスタートアップ投資・育成事業などを展開しています。

■株式会社 DG ビジネステクノロジー https://www.dgbt.jp

代表者　：代表取締役 兼 社長執行役員　清水 和徳

所在地　：東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル

経営統合（合併・商号変更）：2025 年 4 月

株式会社デジタルガレージ　広報部　Email: dg4819.pr@garage.co.jp

2026 年 11 月 25 日
株式会社デジタルガレージ
株式会社 DG ビジネステクノロジー
株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー

NEWS RELEASE

株主　　：株式会社デジタルガレージ

事業内容：DG ビジネステクノロジー（DGBT）は、デジタルガレージグループのデジタルビジネス総合支援企業です。戦略支援、システム戦略、デジタルマーケティング、セキュリティ、データ活用など、多彩なソリューションを組み合わせ、戦略策定から販促、購入、リピートまで、コマースやデジタルビジネスのあらゆるプロセスを包括的に支援し、事業者の成長を後押しします。また、グループ戦略「DG FinTech Shift」をもとに、決済事業を展開する株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーと DGBT の両輪体制で、事業者のビジネス最大化と経営基盤の強化を支援します。

■株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー https://company.dgft.jp/

代表者：代表取締役社長 CEO 踊 契三

所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル

設立：1997 年 4 月

事業内容：決済情報処理サービス、収納代行サービス、送金サービス

登録事業：電子決済等代行業者登録（関東財務局長（電代）第 25 号）

資金移動業者登録（関東財務局長第 00094 号）

クレジットカード番号等取扱い契約締結事業者登録（関東（クﾚ）第 112 号）

DGFT は、決済とデータ、テクノロジーを融合したグループ戦略のもと日本全国の加盟店の 130 万を超える対面および非対面拠点に対して、クレジットカード、QR コード等の多様なキャッシュレス決済ソリューションを提供しています。また、決済代行事業に加え、デジタルガレージグループおよびパートナーとの連携のもと、EC 基盤の構築やマーケティングツール、不正検知ソリューション等を提供し、世の中の役に立つインフラ事業として、持続可能な社会の発展に貢献し続けていきます。

※記載されている会社名・製品名・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。

株式会社デジタルガレージ　広報部　Email: dg4819.pr@garage.co.jp